

## はじめに

本書は、東北大学の自然科学系の学生を対象に、学習および研究に必要な情報探索の知識を身に付けてもらうことを目的に作成しました。

すなわち、本書の姉妹編である『東北大学生のための情報探索の基礎知識・基本編（以下『基本編』）』で紹介した一般的な探索技術に関する知識を基礎とし、さらに必要な専門的情報探索の技術あるいはツールなどを把握すること、各ツールについての一歩踏み込んだ利用の仕方を知ること为目标としています。

『基本編』では、新入生を主たる読者と想定し、どの分野でも応用できる基本的な探索方法を解説しました。学部学生のうちは『基本編』の内容を習得できていれば、情報探索の際にあれこれ迷う場面は少ないと思います。しかし専門に進むにつれ、人文科学系と自然科学系では、研究の進め方も扱う資料にも違いが出てきます。また、次のステップとしてそれぞれの分野に応じた、高度な研究活動を支える、情報探索の知識と技術の習得が必要とされます。そのため本書では、理学、工学、医学などの自然科学分野を対象とし、これらの分野で急速に利用が広がっている電子ジャーナル、オンラインデータベースなどの利用方法を中心に、特許などの専門資料についても解説や入手方法を加えています。

研究生生活においては、利用する資料の種類も広がり、使うデータベースなども増えるにもかかわらず、情報探索の知識についてまとめて見直す機会が意外に少ないものです。研究室での各専門分野の知識習得、実験などに追われて、情報探索については各自の試行錯誤に負う部分が多くなります。そのような時に、本書を活用していただければ、みなさんの探索に関する学習をより効率的に行ってもらえるのではないかと考えます。

『基本編』と同様に、東北大学での情報探索環境を念頭においていますので、学生のみならず、転任されてきた教員の方々にも参考になる面があると思います。本書により、みなさんのまわりに整備されている情報探索の環境を知り、十分に活用してくださることを願います。

